

【家系譜 DX 版（見本）】

No.	02-01
氏名(旧姓)	ふじかわ たえこ 藤川 妙子
生年月日 生誕地	明治39(1906)年7月23日 新潟県中頸城(なかくびき)郡高田町(現 上越市)下田端 25 番地
没年月日(享年) 場所	昭和58(1983)年10月6日(77歳) 福島県いわき市
両親	父 藤川 善三郎(ぜんざぶろう) [藤川善治、マツ 長男] 母 藤川 キミ [旧姓 高橋]
配偶者 生年月日(生誕地) 養子縁組 婚姻 没(享年、場所)	藤川 宗次郎 [吉井菊太郎、ロク 二男] 明治29(1896)年2月28日生(菊多郡田人村/親の本籍地と推測) 昭和4(1929)年5月13日 藤川善三郎と養子縁組 昭和5(1930)年7月20日 藤川妙子と藤川宗次郎が婚姻 昭和25(1950)年10月19日没(54歳、豊川村)
子ども 生年月日(生誕地)	長女 良子 昭和5(1930)年5月23日生(新潟県新潟市) 二女 直子 昭和7(1932)年4月20日生(新潟県新潟市) 長男 和彦 昭和9(1934)年3月24日生(新潟県新潟市) 二男 豊彦 昭和12(1937)年10月25日生(満洲国奉天市) 三女 澄江 昭和14(1939)年7月18日生(満洲国奉天市)
きょうだい 生年月日(生誕地)	実妹 マサ子 大正3(1914)年4月20日生(新潟県中頸城郡高田市) 異母弟 辰雄 大正14(1925)年4月18日生(福島県磐城郡植田町)
経歴	学歴 不明 生誕から結婚までの居住地 不明 昭和5(1930)年7月20日 藤川宗次郎と結婚 昭和9~11年頃 家族で満洲国奉天市へ移住 昭和21(1946)年7月頃 家族で日本に引き揚げ 短期間、父後妻藤川トメさん方に身を寄せた後、豊川町にある宗次郎実兄 吉井喜十郎さんの土地に掘って小屋を建てて居住 昭和25(1950)年10月 夫宗次郎死去 その後、豊川さん宅を離れ、一時は軒先で生活する 昭和26(1951)年頃 内郷の市営住宅に家族で入居。この頃、磐城市立病 院で雑用係として働く 昭和48年(1973)年頃 長男家族の転居に伴い、いわき市湯本へ転居 昭和58(1983)年没
墓所	龍山寺(浄土真宗) いわき市植田寄居25番地(最寄り駅:JR 常磐線「植田」駅)

【家系譜 DX 版（見本）】

No.	03-01
氏名(旧姓)	ふじかわ ぜんざぶろう 藤川 善三郎
生年月日 生誕地	慶應2(1866)年4月17日 新潟県岩船郡村上町三之町二丁目/祖父藤川善一の屋敷(*1)と推測
没年月日(享年) 場所	昭和14(1939)年6月19日没(73歳) 磐城郡植田町大字佐糠字八反田13番地
両親	父 藤川 善治 [藤川善一 長男] 母 藤川 マツ [両親名不明]
配偶者① 生年月日(生誕地) 婚姻 没(享年、場所)	キミ [両親名不明] 不明(不明) 明治38(1905)年7月10日 藤川善三郎と高橋キミが婚姻 大正8(1919)年2月15日(34歳/墓石に刻字、場所は不明)
配偶者② 生年月日(生誕地) 婚姻 没(享年、場所)	トメ [大川徳藏、トヨ 三女] 明治22(1889)年7月9日生(磐城郡豊田村/戸主住所と推測) 大正12(1923)年2月1日 藤川善三郎と大川トメが婚姻 昭和30(1955)年8月4日(66歳、不明)
子ども 生年月日(生誕地)	母 キミ 長女 妙子 明治39(1906)年7月23日生(新潟県中頸城郡高田町) 二女 マサ子 大正3(1914)年4月20日生(新潟県中頸城郡高田市) 養子 宗次郎 昭和4(1929)年5月13日養子縁組 母 トメ 長男 辰雄 大正14(1925)年4月18日生(福島県磐城郡植田町)
きょうだい	不明
経歴	明治12(1879)年12月、阪上小学校(酒田市)三之組の最初の卒業生の一人 *2 その後の進学状況は不明(阪上小学校に照会したが、卒業後の記録なし。村上中学校(現村上高等学校)に照会したものの入学記録なし) 明治15(1882)年12月30日(16歳) 家督相続 (同年同月2日、前戸主・祖父藤川善一死去。当時、善三郎は東京市芝区愛宕下町一丁目(現在の港区新橋3丁目付近)に居住していた *3) 明治21(1888)年8月21日 藤川家、東京に移住 *4 明治26(1893)年5月 藤川鐵工所 設立 *5 明治31(1898)年12月 合資会社藤川鐵工所 業務担当社員 *6 明治33(1900)年10月23日 辞任。出資金の一部を譲渡 *7 明治38(1905)年6月20日 転籍 旧)東京市京橋区南小田原町四丁目3番地(現/中央区築地七丁目 12-2) 新)新潟県長岡市玉蔵院町90 番地甲(現/長岡市坂之上町、呉服町付近)

【家系譜 DX 版（見本）】

	<p>明治38(1905)年7月10日 高橋キミと婚姻          明治39(1906)年7月23日 長女 妙子誕生(現 上越市)          大正3(1914)年4月20日生 二女 マサ子誕生(現 上越市)          大正8(1919)年1月10日 転籍          新)東京府荏原郡大井町1572番地(現/品川区南大井町5丁目 4-2 付近)          同年2月22日(52 歳) 妻キミ 死去          大正10(1921)年5月21日 転籍          新)福島縣石城郡植田町大字佐糠字八反田13番地          (現/いわき市佐糠町八反田付近)          大正13(1924)年3月8日 本人あての書類が送達できなかった(次の住所          に居住していなかった)          実用新案登録願(大正12(1923)年12月 15 日付で提出済)についての意          見書提出方通知書 *8          東京府荏原郡大井町大字新井宿小字40 番地 藤川善三郎          大正12(1923)年2月1日 大川トメと婚姻          大正14(1925)年4月18日 トメとの間に第三子・辰雄誕生          昭和4(1929)年5月13日 吉井善三郎と養子縁組          昭和5(1930)年7月20日 養子善三郎と長女・妙子が結婚          昭和5(1930)年5月23日 善三郎・妙子間に初孫 良子誕生          昭和7(1932)年4月20日 同じく第二孫 直子誕生          昭和9(1934)年3月24日 同じく第三孫 和彦誕生          昭和9～11年頃 善三郎・妙子家族が満洲国奉天市へ移住          昭和10年5月3日 二女マサ子が高井太郎と結婚          昭和12(1937)年10月25日 善三郎・妙子間に第四孫・豊彦誕生          昭和14(1939)年7月18日 同じく第五孫・澄江誕生          昭和14(1939)年6月19日死去(73歳)          同年7月16日 善三郎が家督相続</p>
墓所	<p>龍山寺(浄土真宗)          いわき市植田寄居25番地(最寄り駅:JR 常磐線「植田」駅)</p>
参照資料	<p>*1 酒田市史双書No.10 p.100          *2 酒田の歴史 第六卷(山田彦一 著)p.200          *3 酒田市史双書No.40 p.170          *4 酒田市名士一覽(反田大吾著) p.15          *5 日本會社銀行録 龍之卷(國の礎社発行) p.200          *6 官報 第6452号 明治32年2月 p.398(商業登記)          *7 官報 第7197号 明治33年10月26日 p.404(商業登記)          *8 官報 第9460号 大正13年3月8日 p.107(廣告)</p>